

様式第6号(第18条関係)

宮崎市地域コミュニティ活動交付金実績報告書

令和 5 年 3 月 31 日

宮崎市長 清山 知憲 殿

主たる事務所の所在地
名 称
代 表 者 の 氏 名
電 話 番 号

宮崎市小松台西1丁目10番地7
小松台地域まちづくり委員会
会 長 宮川 保
0985-48-1245

令和4年4月6日付宮生地第5号で交付金決定のありました宮崎市地域コミュニティ活動交付金については、宮崎市地域コミュニティ活動交付金に関する規則第18条第1項の規定により関係書類を添えて実績報告書を提出します。

添付書類

- (1) 宮崎市地域コミュニティ活動交付金実績報告書
- (2) 事業実施報告・収支決算書
- (3) 事業別収支計算書
- (4) 積立金管理状況報告書
- (5) 宮崎市地域コミュニティ活動交付金繰越届出書
- (6) 地域まちづくり委員会備品管理台帳の写し
- (7) 地域協議会の意見書

令和 4 年度 事業実施報告・収支決算書

小松台地域自治区
小松台地域まちづくり委員会

1 総括

今期はコロナ禍の中、16事業を実施した。行事の中で一部中止したが、3蜜を避けるため、参加者を低減しコロナ対策を実施し、参加者の協力を得て、無事実施することができた。

(1) 収入の部

(単位:円)

番号	項目	予算	決算	差	備考
1	基礎交付金	2,206,000	2,206,000	0	
2	繰越金	1,604,357	1,604,357	0	
3	負担金	150,000	95,960	△ 54,040	コロナ禍で一部行事中止の為減額
4	積立金取崩	274,878	274,878	0	
5	その他	19	20	1	預金利息20円
合計		4,235,254	4,181,215	△ 54,039	

(2) 支出の部

分野	事業名	実施年数	予算	決算	差	備考
防犯会 防災	小松台地域防災事業	14年目	1,636,000	1,284,661	△ 351,339	
	明るいまちづくり事業	14年目	339,250	260,515	△ 78,735	
健康福祉部会	ふれあい充実事業	14年目	245,500	139,785	△ 105,715	
	三世代交流事業	12年目	38,000	25,709	△ 12,291	
	健康福祉事業	13年目	39,500	2,235	△ 37,265	
環境部会	環境美化学習事業	11年目	176,500	152,082	△ 24,418	
	食育農業体験事業	13年目	100,000	104,883	4,883	
	資源リサイクル事業	13年目	10,000	3,209	△ 6,791	
	地域猫活動事業	6年目	39,500	34,974	△ 4,526	
教育文化スポーツ部会	「ふれあいin小松台」共催事業	13年目	332,500	275,217	△ 57,283	
	子ども夢事業	11年目	132,000	129,460	△ 2,540	
	大人のための実用講座開催事業	9年目	20,000	4,470	△ 15,530	
総務企画委員会	門松づくり支援事業	9年目	176,000	130,250	△ 45,750	
	まちづくり研修事業	13年目	420,000	64,975	△ 355,025	
	事務管理事業	14年目	530,504	723,069	192,565	
	計		4,235,254	3,335,494	△ 899,760	
	繰越金		0	845,721	845,721	
	合 計		4,235,254	4,181,215	△ 54,039	

総収入－総支出額＝差し引き残額(次年度繰越金)

繰越金		4,181,215	3,335,494	845,721
-----	--	-----------	-----------	---------

3 実施報告

[1] 防犯・防災に係る事業

事業名	(防犯防災部会) 小松台地域防災事業		実施年数	14年目																												
事業期間	開始：H21 年度		終了： 年度																													
地域魅力発信 プランとの関連	基本目標 安心、安全なまちづくり お互いに助け合い、支え合う「互助・共助」の町																															
目的 (期待される効果)	災害時に住民が迅速に対応できるよう、自主防災組織の研修や、避難所運営訓練を行なうとともに、小松台地域の各自治会で行われる防災訓練の支援や備蓄品を購入し防災意識の向上を図る。																															
事業内容・手段	1. 自主防災組織の研修 ・6月10日ハイランド集会所にて実施、参加者29名 2. 小松台地域全体の避難所運営訓練 ・新型コロナウイルス感染防止の為、中止。 但し、のぼり立て、防災標語（小松台小学校児童より募集） 3. 小松台小学校避難所運営委員会 7回開催 4. 各自治会で行う防災訓練支援 ・4自治会で行った防災訓練に支援。 5. 非常用備蓄品の購入 ・各自治会に非常用備蓄缶詰、水等他 購入。 6. 防災倉庫の設置 2棟目完成 ・設置場所…小松台小学校体育館 北側 ・倉庫床面積…9.9㎡ ・商品名…イナバ物置NXP-98HT ・備考…布基礎(基礎を一面コンクリート)で構築																															
事業費	1,284,661 円																															
対象者	小松台地域住民																															
参加者数 (内訳)	<div>(1) 自主防災組織研修<table><tr><td>年 度</td><td>令和4年度</td><td>令和3年度</td><td>令和2年度</td></tr><tr><td>一般参加者</td><td>20名</td><td>16名</td><td rowspan="2">中止</td></tr><tr><td>スタッフ</td><td>9名</td><td>9名</td></tr><tr><td>合 計</td><td>29名</td><td>25名</td><td></td></tr></table><div>(2) 小松台地域全体の避難所運営訓練<table><tr><td>年 度</td><td>令和4年度</td><td>令和3年度</td><td>令和2年度</td></tr><tr><td>一般参加者</td><td rowspan="2">中止</td><td rowspan="2">中止</td><td rowspan="2">中止</td></tr><tr><td>スタッフ</td></tr><tr><td>合 計</td><td></td><td></td><td></td></tr></table></div><div>※事業内容に応じて男女別や年代別データ</div></div>				年 度	令和4年度	令和3年度	令和2年度	一般参加者	20名	16名	中止	スタッフ	9名	9名	合 計	29名	25名		年 度	令和4年度	令和3年度	令和2年度	一般参加者	中止	中止	中止	スタッフ	合 計			
年 度	令和4年度	令和3年度	令和2年度																													
一般参加者	20名	16名	中止																													
スタッフ	9名	9名																														
合 計	29名	25名																														
年 度	令和4年度	令和3年度	令和2年度																													
一般参加者	中止	中止	中止																													
スタッフ																																
合 計																																
住民の声（アンケートの結果等）	自主防災組織研修会 ・色々な意見を聞き改めて考えた前向きに防災の事を勉強したい ・災害を体験したことがなく実感がわかないが、積極的に参加して勉強していきたいと思う ・明日は我が身と思い防災に取り組みたいと思った ・自主防災組織の現状が把握できた ・自主防災組織の具体的な内容は知らなかった研修で参考になった																															

3 実施報告

◆自己評価（評価：A 良い B 普通 C 要改善）

評価項目		評価		特記事項	評価項目		評価		特記事項
		本年度	前年度				本年度	前年度	
住民主体のまちづくり	①地域ニーズの把握	A	A	防災対策は最優先の課題の為、自治会からの要望も高い事業。	広報	⑤事業の周知	A	A	自治会を通してチラシの配布各自治会の集会等で周知している。
	②住民の参加	B	B	自主防災組織研修を各自治会防災担当者が集まり行った	事業の効果	⑥課題解決への作用	B	B	コロナ禍の為、避難訓練が3年間中止になっている来期は実施したい
効果的・効率的な取り組み	③地域まちづくり推進委員会の取組としての妥当性	A	A	高齢者が多い中で災害時に迅速に対応できるよう防災訓練に取り組む。		⑦住民の満足度	A	A	自主防災組織研修に参加し改めて日常の備えの必要性を感じた。
	④各種団体との連携	A	A	・消防署 ・小松台小学校 ・各自治会	事業継続の必要性				有 ・ 無
良かった点・改善点等		<良かった点や改善した点等>							
地域協議会からの意見への対応		<地域協議会からの意見（令和 4年 3月・ ）> 昨年度は中止となりましたが、「小松台防災の日」は、防災意識を高める事業です。参加者を増やすために自治会を通じて呼びかけを行うなど、広報等の工夫をしてください。 <意見への対応> 今年度も中止になりましたが、来年度は実施予定です。多くの方が参加するよう工夫いたします。						対応	未 ・ 済
		<地域協議会からの意見（平成 年 月・ ）> <意見への対応>						対応	未 ・ 済

※ 「地域協議会からの意見への対応」の欄は、地域協議会で出された意見とその対応を記載します。その際、「対応」の欄が『未』の場合は、継続して記載し、「対応」の欄が『済』になった場合は、次回以降の事業計画、又は事業実施報告の当該欄を記載する必要はありません。

3 実施報告

[1] 防犯・防災に係る事業

事業名	(防犯防災部会) 明るいまちづくり事業	実施年数	14年目																								
事業期間	開始：H21 年度	終了：	年度																								
地域魅力発信プランとの関連	基本目標 安心、安全なまちづくり 防犯見守り活動などが行き届いた安心なまち																										
目的 (期待される効果)	防犯パトロールを実施し犯罪の抑制及び青少年の健全育成を図り、犯罪のない安心なまちづくりを目指す。																										
事業内容・手段	1. 防犯パトロール活動 <ul style="list-style-type: none"> ・ 隊員によるパトロール車を利用した防犯パトロール。 ・ 宮崎地区地域安全協会より「安心活動推進モデル地区」指定を受ける ・ パトロール車の年間リース契約を行う。 2. 青パト講習会 <ul style="list-style-type: none"> ・ 参加者…26名 ・ 実施日…5月18日 18：00～19：30 ・ 場 所…地域事務所会議室 ・ 講 師…南警察署生活安全課 坂本氏 																										
事業費	260,515円																										
対象者	小松台地域住民																										
参加者数 (内訳)	防犯パトロール隊員数（令和5年3月末日現在） <table border="1"> <thead> <tr> <th>年 度</th><th>令和4年度</th><th>令和3年度</th><th>令和2年度</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>隊員数</td><td>26名</td><td>25名</td><td>25名</td></tr> </tbody> </table> 防犯パトロール延べ回数・延べ人数（令和5年3月末日現在） <table border="1"> <thead> <tr> <th>年 度</th><th>令和4年度</th><th>令和3年度</th><th>令和2年度</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>延べ回数</td><td>81回</td><td>47回</td><td>69回</td></tr> <tr> <td>延べ人数</td><td>163名</td><td>94名</td><td>138名</td></tr> <tr> <td>延べ時間</td><td>83時間</td><td>49時間</td><td>70時間</td></tr> </tbody> </table> ※事業内容に応じて男女別や年代別データ			年 度	令和4年度	令和3年度	令和2年度	隊員数	26名	25名	25名	年 度	令和4年度	令和3年度	令和2年度	延べ回数	81回	47回	69回	延べ人数	163名	94名	138名	延べ時間	83時間	49時間	70時間
年 度	令和4年度	令和3年度	令和2年度																								
隊員数	26名	25名	25名																								
年 度	令和4年度	令和3年度	令和2年度																								
延べ回数	81回	47回	69回																								
延べ人数	163名	94名	138名																								
延べ時間	83時間	49時間	70時間																								
住民の声（アンケートの結果等）	①空き巣、高齢者の詐欺被害防止の啓発になっている ②子どもの見守りや交通事故の防止になっている ③地域全体で防犯に取り組んでいる地域という感じがする ④青パトの活動が町の安全に繋がっています防犯パトロール車が町を巡回していると安心感と安全感がある。																										

◆自己評価（評価：A 良い B 普通 C 要改善）

評価項目		評価		特記事項		評価項目		評価		特記事項
		本年度	前年度					本年度	前年度	
住民主体のまちづくり	①地域ニーズの把握	A	A	地域の防犯、交通安全の為、地域住民より継続を希望する声強い。	事業の効果	広報	⑤事業の周知	A	A	自治会を通してチラシの配布各自治会の集会等で周知している。
	②住民の参加	A	A	小松台住民の有志者がパトロール隊員になっている。			⑥課題解決への作用	A	B	青パト隊員の募集を随時行っている今年度2名退会し3名入会している。
効果的・効率的な取り組み	③地域まちづくり推進委員会の取組としての妥当性	A	A	地域の防犯、交通安全確立の為、継続して取組む必要有。			⑦住民の満足度	A	A	継続して欲しいとの声強い。
	④各種団体との連携	A	A	宮崎南警察署 小松台小学校 各自治会		事業継続の必要性				有・無
良かった点・改善点等		<良かった点や改善した点等>								
地域協議会からの意見への対応	<地域協議会からの意見（令和4 年3月・ ）> 青パト活動は、地域の防犯や交通安全に大きく貢献してます。住民に活動の浸透と隊員増員の為の広報に更に務めてください。					対応	未・済			
	<意見への対応> チラシ配布、各自治会への呼びかけを通じて広報していきます。									
	<地域協議会からの意見（令和 年 月・ ）> <意見への対応>					対応	未・済			

※「地域協議会からの意見への対応」の欄は、地域協議会で出された意見とその対応を記載します。その際、「対応」の欄が『未』の場合は、継続して記載し、「対応」の欄が『済』になった場合は、次回以降の事業計画、又は事業実施報告の当該欄を記載する必要はありません。

3 実施報告

[2] 地域福祉に係る事業

事業名	(健康福祉部会) ふれあい充実事業	実施年数	14年目																
事業期間	開始：H21 年度	終了：	年度																
地域魅力発信 プランとの関連	基本目標 健康と福祉の充実したまちづくり 健康づくり、仲間づくりに取り組む																		
目的 (期待される効果)	高齢者の閉じこもりや悩みなどを解消するため、興味のある事業を行い、高齢者が地域に参加するきっかけをつくる場を提供する。																		
事業内容・手段	高齢者日帰り旅行 ①行先…都井の岬（串間市） ②実施日…令和4年11月15日 ③内容…貸切バス(大型)にて都井岬の野生放牧馬、海の景色を楽しんだ。 ④天候…快晴 ※ ・今回のバス日帰り旅行は新型コロナウイルス感染防止の為、募集人数を少なくし感染対策を十分に行い実施した。																		
事業費	139,785円																		
対象者	70歳以上一人暮らしの方で小松台地域在住の方。																		
参加者数 (内訳)	<table border="1"> <thead> <tr> <th>年 度</th><th>4年度</th><th>3年度</th><th>2年度</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>一般参加者</td><td>15名</td><td>14名</td><td>10名</td></tr> <tr> <td>スタッフ</td><td>7名</td><td>5名</td><td>5名</td></tr> <tr> <td>合 計</td><td>22名</td><td>19名</td><td>15名</td></tr> </tbody> </table>			年 度	4年度	3年度	2年度	一般参加者	15名	14名	10名	スタッフ	7名	5名	5名	合 計	22名	19名	15名
年 度	4年度	3年度	2年度																
一般参加者	15名	14名	10名																
スタッフ	7名	5名	5名																
合 計	22名	19名	15名																
住民の声（アンケートの結果等）	<ul style="list-style-type: none"> ・個人では、なかなか行けないので団体バスでの企画ありがたいです ・食事が、とてもおいしく良かったのですが、残したのが申し訳なかった ・団体で楽しく、日帰りできるのは、とても楽しいです ・食事は美味しかったのですが、デザートが多くて残してしまった ・お食事の内容が、とても良く大満足でした ・食事がたっぷりありました、美味しかったです 																		

◆自己評価（評価：A 良い B 普通 C 要改善）

評価項目		評価		特記事項		評価項目		評価		特記事項
		本年度	前年度					本年度	前年度	
住民主体のまちづくり	①地域ニーズの把握	A	A	毎年、事業実施時にアンケートを取りその意見を次年度事業に反映させている。	事業の効果	広報	⑤事業の周知	A	A	各自治会、社会福祉協議会、民生委員を通じてチラシを配布。
	②住民の参加	A	A	高齢者1人暮らし世帯が増えている中で、好評を得ている。			⑥課題解決への作用	A	A	コロナ禍中でのバス旅行の為、コロナ感染対策を行い実施した。来期はコロナ感染が減少すれば募集人数30名に戻したい。
効果的・効率的な取り組み	③地域まちづくり推進委員会の取組としての妥当性	A	A	地域の高齢化が進む中で孤立な方や外出をためらう方の交流を図る為に取組みしている。				⑦住民の満足度	A	A
	④各種団体との連携	A	A	各自治会	事業継続の必要性					有 ・ 無
良かった点・改善点等		<良かった点や改善した点等> ・新型コロナ感染対策の為、行先を近辺に設定し時間を短縮、マスク、消毒、車内の換気を徹底し3密を避け実施した。								
地域協議会からの意見への対応	<地域協議会からの意見（令和 4年 3 月・ ）> 高齢者の閉じこもりや悩みを解消するための事業なので、参加者負担金や、行き先及び参加者数等について検討してください。 <意見への対応> 行先、負担金に無理のない事業を心がけています。						対応	未 ・ 済		
	<地域協議会からの意見（令和 年 月・ ）> <意見への対応>						対応	未 ・ 済		

※ 「地域協議会からの意見への対応」の欄は、地域協議会で出された意見とその対応を記載します。その際、「対応」の欄が『未』の場合は、継続して記載し、「対応」の欄が『済』になった場合は、次回以降の事業計画、又は事業実施報告の当該欄を記載する必要はありません。

3 実施報告

[2] 地域福祉に係る事業

事業名	(健康福祉部会) 三世代交流事業	実施年数	12年目																	
事業期間	開始：H23年度	終了：	年度																	
地域魅力発信 プランとの関連	基本目標 健康と福祉の充実したまちづくり 健康づくり、仲間づくりに取り組む																			
目的 (期待される効果)	子供や親、高齢者の交流を図り日本文化の継承を促す。																			
事業内容・手段	もちつきふれあい会 ・実施日時…12月3日 8:00～12:00 ・実施場所…小松台小学校 体育館前 ・天 候…快晴 前日（2日）からスタッフは準備に入り当日は晴天に恵まれ、子ども、親、祖父母で、にぎやかに、もちつきを行った。 蒸し器を2台設置し臼は2台用意し三世代で餅をつき、ついた白餅とねりくりを参加者全員にお持ち帰り頂いた。																			
事業費	25,709円																			
対象者	小松台地域住民																			
参加者数 (内訳)	<table><tr><td>年 度</td><td>4年度</td><td>3年度</td><td>2年度</td></tr><tr><td>子ども</td><td>21名</td><td>33名</td><td rowspan="4">中止</td></tr><tr><td>大人</td><td>12名</td><td>38名</td></tr><tr><td>スタッフ</td><td>9名</td><td>11名</td></tr><tr><td>合 計</td><td>42名</td><td>82名</td></tr></table> ※事業内容に応じて男女別や年代別データ			年 度	4年度	3年度	2年度	子ども	21名	33名	中止	大人	12名	38名	スタッフ	9名	11名	合 計	42名	82名
年 度	4年度	3年度	2年度																	
子ども	21名	33名	中止																	
大人	12名	38名																		
スタッフ	9名	11名																		
合 計	42名	82名																		
住民の声（アンケートの結果等）	・楽しく餅つきができました、来年もお願いします。 ・去年に続き貴重な体験させて頂きありがとうございました。 ・餅をついたりまるめたり、楽しかったです又やりたいです。 ・なかなかできない貴重な体験させていただきました。 ・餅つきが楽しかった又餅つきしたいです。 ・次も餅たくさん食べたいです。																			

◆自己評価（評価：A 良い B 普通 C 要改善）

評価項目		評価		特記事項		評価項目		評価		特記事項
		本年度	前年度					本年度	前年度	
住民主体のまちづくり	①地域ニーズの把握	A	A	毎年、事業実施時にアンケートを取りその意見を次年度事業に反映させている。	事業の効果	広報	⑤事業の周知	A	A	各自治会を通じてチラシを配布。
	②住民の参加	A	A	高齢化社会のなかで三世代交流は重要なテーマである。昨年に続き今回も三世代がバランスよく参加した。			⑥課題解決への作用	A	B	今年は適度な参加者人数で、コロナ感染増加の中、コロナ対策もとれ実施することができた。
効果的・効率的な取り組み	③地域まちづくり推進委員会の取組としての妥当性	A	A	日本の伝統行事であるもちつきを継承という意味で取組みしている。				⑦住民の満足度	A	-
	④各種団体との連携	A	A	各自治会	事業継続の必要性				有 ・ 無	
良かった点・改善点等		＜良かった点や改善した点等＞								
地域協議会からの意見への対応		＜地域協議会からの意見（令和 4年 3 月・ ）＞ 昨年度は参加者も増え、人気の事業です。今後も継続して世代間交流に努めてください。						対応	未 ・ 済	
		＜意見への対応＞ 参加者も多くにぎやかな事業です。今後も継続してまいります。								
		＜地域協議会からの意見（平成 年 月・ ）＞						対応	未 ・ 済	
		＜意見への対応＞								

※ 「地域協議会からの意見への対応」の欄は、地域協議会で出された意見とその対応を記載します。その際、「対応」の欄が『未』の場合は、継続して記載し、「対応」の欄が『済』になった場合は、次回以降の事業計画、又は事業実施報告の当該欄を記載する必要はありません。

3 実施報告

[2] 地域福祉に係る事業

事業名	(健康福祉部会) 健康福祉事業	実施年数	13年目																																		
事業期間	開始： H22 年度	終了： 年度																																			
地域魅力発信 プランとの関連	基本目標 健康と福祉の充実したまちづくり 健康づくり、仲間づくりに取り組む																																				
目的 (期待される効果)	認知症や生活習慣病の予防など、福祉と健康に関する知識や理解を深めてもらう研修会を行う。又、SOSネットワーク宮崎について加入や理解を促す。																																				
事業内容・手段	1. 子育てママ料理教室 コロナ禍の為、中止。 2. 地域健康づくり教室 コロナ禍の為、中止。 4. 認知症サポーター養成講座 (コロナ対策を行い実施) 実施日…9月26日 10:00～11:30 場 所…南集会所 5. SOSネットワークの加入推進																																				
事業費	2,235円																																				
対象者	小松台地域住民																																				
参加者数 (内訳)	<div>・ 認知症サポーター養成講座</div> <table><tr><td>年 度</td><td>令和4年度</td><td>令和3年度</td><td>令和4年度</td><td>令和3年度</td></tr><tr><td>一般参加者</td><td>12 名</td><td>22 名</td><td rowspan="3">中止</td><td>11 名</td></tr><tr><td>スタッフ</td><td>5 名</td><td>5 名</td><td>3 名</td></tr><tr><td>合 計</td><td>17 名</td><td>27 名</td><td>14 名</td></tr></table> <div>・ 地域健康づくり教室</div> <table><tr><td>年 度</td><td>令和4年度</td><td>令和3年度</td></tr><tr><td>一般参加者</td><td rowspan="3">中止</td><td rowspan="3">中止</td></tr><tr><td>スタッフ</td></tr><tr><td>合 計</td></tr></table> <div>・ 子育てママの料理教室</div> <table><tr><td>年 度</td><td>令和4年度</td><td>令和3年度</td></tr><tr><td>一般参加者</td><td rowspan="3">中止</td><td rowspan="3">中止</td></tr><tr><td>スタッフ</td></tr><tr><td>合 計</td></tr></table> <div>※事業内容に応じて男女別や年代別データ</div>			年 度	令和4年度	令和3年度	令和4年度	令和3年度	一般参加者	12 名	22 名	中止	11 名	スタッフ	5 名	5 名	3 名	合 計	17 名	27 名	14 名	年 度	令和4年度	令和3年度	一般参加者	中止	中止	スタッフ	合 計	年 度	令和4年度	令和3年度	一般参加者	中止	中止	スタッフ	合 計
年 度	令和4年度	令和3年度	令和4年度	令和3年度																																	
一般参加者	12 名	22 名	中止	11 名																																	
スタッフ	5 名	5 名		3 名																																	
合 計	17 名	27 名		14 名																																	
年 度	令和4年度	令和3年度																																			
一般参加者	中止	中止																																			
スタッフ																																					
合 計																																					
年 度	令和4年度	令和3年度																																			
一般参加者	中止	中止																																			
スタッフ																																					
合 計																																					
住民の声 (アンケートの結果等)	認知症サポーター養成講座 ・ 近所で心配な方見かけるので、優しく声かけていきたい ・ とても良かったです自分に、当てはまることが多く考えました ・ 早期発見と予防に努めたいと思います ・ 講座何回と受けましたが、改めて気持ちの持ち方を考えました ・ 認知症を身近に感じました ・ さりげなく自然に杖になれるよう、なりたいです																																				

◆自己評価（評価：A 良い B 普通 C 要改善）

評価項目		評価		特記事項		評価項目		評価		特記事項
		本年度	前年度					本年度	前年度	
住民主体のまちづくり	①地域ニーズの把握	A	A	毎年、事業実施時にアンケートを取りその意見を次年度事業に反映させている。	広報 事業の効果	⑤事業の周知	A	A	各自治会、社会福祉協議会、民生委員を通じてチラシを配布。	
	②住民の参加	B	A	高齢化社会の中で重要なテーマだが、今回、参加者が昨年より減少した。		⑥課題解決への作用	B	A	認知症講座の参加者が少なかった。参加者が多くなるような内容見直しを図る。	
効果的・効率的な取組み	③地域まちづくり推進委員会の取組としての妥当性	A	A	小松台では、高齢化率が40%近くになり認知症、健康食は関心の高いテーマです。		⑦住民の満足度	A	A	認知症、健康食とも身近に感じる問題で住民の意識は高くテーマの満足度は得ている。	
	④各種団体との連携	A	A	各自治会	事業継続の必要性				有・無	
良かった点・改善点等		＜良かった点や改善した点等＞								
地域協議会からの意見への対応	＜地域協議会からの意見（令和 4年 3 月・ ）＞ 認知症サポーター養成講座は、認知症に対する理解を深める良い活動です。今後も地域住民や地域団体と連携した取組みを期待します。 ＜意見への対応＞ 講座内容の充実を図り取り組んでいきます。						対応		未・済	
	＜地域協議会からの意見（平成 年 月・ ）＞ ＜意見への対応＞						対応		未・済	

※ 「地域協議会からの意見への対応」の欄は、地域協議会で出された意見とその対応を記載します。その際、「対応」の欄が『未』の場合は、継続して記載し、「対応」の欄が『済』になった場合は、次回以降の事業計画、又は事業実施報告の当該欄を記載する必要はありません。

3 実施報告

[3] 環境に係る事業

事業名	(環境部会) 環境美化学習事業	実施年数	11年目																																
事業期間	開始： H24年度	終了： 年度																																	
地域魅力発信 プランとの関連	基本目標 地域の絆づくり 子供たちが戻ってきたいと思えるような郷土愛のあるまち																																		
目的 (期待される効果)	大谷川河川浄化や、地域のゴミ問題について学習し、環境問題を考える。																																		
事業内容・手段	1. ホタル勉強会&観察会 ・実施日…5月7日18:00～20:45 ・場所…山崎はたるピア（江田神社近くの用水路） ・憶まちづくり環境部会の協力を得て実施した 2. 花の寄せ植え教室を実施した。（コロナ感染防止の為、参加者15名に限定） ①回目 花の寄せ植え ・日時 令和4年4月27日 ・場所 小松台地域事務所会議室 ※市の景観課出前教室で実施 ②回目 多肉植物寄せ植え ・日時 令和4年7月27日 ・場所 小松台地域事務所会議室 ③回目 花の寄せ植え ・日時 令和4年11月24日 ・場所 小松台地域事務所会議室 ④回目 花の寄せ植え ・日時 令和5年2月2日 ・場所 小松台地域事務所会議室																																		
事業費	152,082 円																																		
対象者	小松台地域住民																																		
11	ホタルの勉強観察会 <table border="1"> <thead> <tr> <th>年 度</th><th>令和4年度</th><th>令和3年度</th><th>令和2年度</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>一般参加者</td><td>27 名</td><td rowspan="3">コロナ禍の為、中止</td><td rowspan="3">コロナ禍の為、中止</td></tr> <tr> <td>スタッフ</td><td>10 名</td></tr> <tr> <td>合 計</td><td>37 名</td></tr> </tbody> </table> 花の寄せ植え教室 <table border="1"> <thead> <tr> <th>年 度</th><th>令和4年度</th><th>令和3年度</th><th>令和2年度</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td><td>4 回実施</td><td>3回実施</td><td>2回実施</td></tr> <tr> <td>一般参加者</td><td>59名</td><td>45名</td><td>31名</td></tr> <tr> <td>スタッフ</td><td>15名</td><td>13名</td><td>12名</td></tr> <tr> <td>合 計</td><td>74名</td><td>58名</td><td>43名</td></tr> </tbody> </table> ※事業内容に応じて男女別や年代別データ			年 度	令和4年度	令和3年度	令和2年度	一般参加者	27 名	コロナ禍の為、中止	コロナ禍の為、中止	スタッフ	10 名	合 計	37 名	年 度	令和4年度	令和3年度	令和2年度		4 回実施	3回実施	2回実施	一般参加者	59名	45名	31名	スタッフ	15名	13名	12名	合 計	74名	58名	43名
年 度	令和4年度	令和3年度	令和2年度																																
一般参加者	27 名	コロナ禍の為、中止	コロナ禍の為、中止																																
スタッフ	10 名																																		
合 計	37 名																																		
年 度	令和4年度	令和3年度	令和2年度																																
	4 回実施	3回実施	2回実施																																
一般参加者	59名	45名	31名																																
スタッフ	15名	13名	12名																																
合 計	74名	58名	43名																																
住民の声（アンケートの結果等）	ホタル観察会 ・小5の娘は「初めて見た！すごいまた来たい」 大大大満足でした ・子どもがホタルを見たがっていたので、とても良い経験になりました 花の寄せ植え ・今日教わった事を頭に置いて花を育てます ・細かい説明をして頂き勉強になりました、とても良かったです																																		

◆自己評価（評価：A 良い B 普通 C 要改善）

評価項目		評価		特記事項	評価項目		評価		特記事項
		本年度	前年度				本年度	前年度	
住民主体のまちづくり	①地域ニーズの把握	A	A	毎年、事業実施時にアンケートを取りその意見を次年度事業に反映させている。	広報 事業の効果	⑤事業の周知	A	A	チラシ配布、各自治会での集会等で周知している。
	②住民の参加	A	B	各実施事業とも多数の参加者で賑わった。花の寄せ植えは例年とおりに応募が多く抽選で対応した。		⑥課題解決への作用	A	A	コロナ禍の為、マスク着用、体温チェック、換気に注意し参加人数制限して実施した。
効果的・効率的な取り組み	③地域まちづくり推進委員会の取組としての妥当性	A	A	河川浄化とホタル生態の関係を環境問題に取り組むきっかけにしている。花の寄せ植え教室実施で環境の良い地域づくりに取り組んでいる		⑦住民の満足度	A	A	各事業とも毎回のアンケートでも好評を得ている。
	④各種団体との連携	A	A	各自治会 榎まちづくり環境部会 小松台小学校		事業継続の必要性			
良かった点・改善点等		<良かった点や改善した点等> ・ホタル観察会は、榎まちづくり環境部会の協力を得て実施し榎まちづくりと親睦が図れてよかった。							
地域協議会からの意見への対応		<地域協議会からの意見（令和 4年 3月・ ）> 各種事業は、家庭から地域へと美しく環境の良いまちづくりにつながっていく効果が期待できますので、継続した取り組みを期待しています。 <意見への対応> 引き続き取り組んでいきます。					対応	未・済	
		<地域協議会からの意見（令和 年 年 月・ ）> <意見への対応>					対応	未・済	

※ 「地域協議会からの意見への対応」の欄は、地域協議会で出された意見とその対応を記載します。その際、「対応」の欄が『未』の場合は、継続して記載し、「対応」の欄が『済』になった場合は、次回以降の事業計画、又は事業実施報告の当該欄を記載する必要はありません。

3 実施報告

[3] 環境に係る事業

事業名	(環境部会) 食育農業体験事業	実施年数	13年目																																
事業期間	開始： H22 年度	終了： 年度																																	
地域魅力発信 プランとの関連	基本目標 地域の絆づくり 子供たちが戻ってきたいと思えるような郷土愛のあるまち																																		
目的 (期待される効果)	三世代と一緒に苗植えや草取りを体験し、収穫の喜びを実感する場をつくる。																																		
事業内容・手段	1. ジャガイモの収穫、さつまいも・落花生の苗植えや収穫 6月12日実施。天候：晴れ 39家族参加 2. 畑の手入れ 随時実施 3. 収穫祭（さつまいも、落花生）の実施 10月22日実施。天候：晴れ 53家族参加 4. ジャガイモの植付 3月11, 12日 実施(スタッフのみ)																																		
事業費	104,883 円																																		
対象者	小松台地域住民																																		
参加者数 (内訳)	・ さつまいも・落花生の苗植え及びじゃがいもの収穫 <table border="1"> <thead> <tr> <th>年 度</th><th>令和4年度</th><th>令和3年度</th><th>令和2年度</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>一般参加者</td><td>91名</td><td>41名</td><td>55名</td></tr> <tr> <td>スタッフ</td><td>10名</td><td>10名</td><td>12名</td></tr> <tr> <td>合 計</td><td>101名</td><td>51名</td><td>67名</td></tr> </tbody> </table> ・ 収穫祭（さつまいも・落花生） <table border="1"> <thead> <tr> <th>年 度</th><th>令和4年度</th><th>令和3年度</th><th>令和2年度</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>一般参加者</td><td>124 人</td><td>70人</td><td>83人</td></tr> <tr> <td>スタッフ</td><td>11 人</td><td>7人</td><td>11人</td></tr> <tr> <td>合 計</td><td>135 人</td><td>77人</td><td>94人</td></tr> </tbody> </table> ※事業内容に応じて男女別や年代別データ			年 度	令和4年度	令和3年度	令和2年度	一般参加者	91名	41名	55名	スタッフ	10名	10名	12名	合 計	101名	51名	67名	年 度	令和4年度	令和3年度	令和2年度	一般参加者	124 人	70人	83人	スタッフ	11 人	7人	11人	合 計	135 人	77人	94人
年 度	令和4年度	令和3年度	令和2年度																																
一般参加者	91名	41名	55名																																
スタッフ	10名	10名	12名																																
合 計	101名	51名	67名																																
年 度	令和4年度	令和3年度	令和2年度																																
一般参加者	124 人	70人	83人																																
スタッフ	11 人	7人	11人																																
合 計	135 人	77人	94人																																
住民の声（アンケートの結果等）	・ 孫と一緒に参加、ジャガイモが土の中から見えるたびに喜んでいました ・ 自然とふれあえる体験が貴重です、食育に役立ちます ・ たくさんの収穫ができて楽しかった、いつも準備ありがとうございます ・ 収穫の楽しみや、虫との遭遇の機会があり良かったです ・ ジャガイモ掘りも料理も楽しみにしております ・ 役員の方々、感謝しておりますこれからも楽しみにしています																																		

◆自己評価（評価：A 良い B 普通 C 要改善）

評価項目		評価		特記事項		評価項目		評価		特記事項	
		本年度	前年度					本年度	前年度		
住民主体のまちづくり	①地域ニーズの把握	A	A	毎年、事業実施時にアンケートを取りその意見を次年度事業に反映させている。	広報 事業の効果	⑤事業の周知	A	A	チラシ配布、各自治会での集会等で周知している。		
	②住民の参加	A	A	三世代に渡っての参加者も多く年を重ねるほど参加者も多くなっている。		⑥課題解決への作用	B	B	さつまいもの生育が、期待してたより、よくなかった。来期は肥料、ツル返しを、よくしたい。		
効果的・効率的な取組み	③地域まちづくり推進委員会の取組としての妥当性	A	A	子供たちに土に親しむ機会を提供し野菜ができる過程を知ってもらい地域住民同士の交流に取り組む。		⑦住民の満足度	A	A	晴天に恵まれジャガイモ掘り、サツマイモ掘りとも親子連れで賑わい、収穫も多かったことから大いに満喫してもらった。		
	④各種団体との連携	A	A	各自治会		事業継続の必要性				有 ・ 無	
良かった点・改善点等		＜良かった点や改善した点等＞ ・ ジャガイモ掘り、サツマイモ掘りとも晴天の中、多数の参加があり、にぎやかに実施できた。									
地域協議会からの意見への対応		＜地域協議会からの意見（令和4 年 3 月・ ）＞ 収穫祭は、参加者も多く、親子ともに自然に触れ合う機会となっています。					対応		未 ・ 済		
		＜意見への対応＞ 3世代参加も多く土に直接触れる良い機会になっています。									
		＜地域協議会からの意見（平成 年 月・ ）＞					対応		未 ・ 済		
		＜意見への対応＞									

※ 「地域協議会からの意見への対応」の欄は、地域協議会で出された意見とその対応を記載します。その際、「対応」の欄が『未』の場合は、継続して記載し、「対応」の欄が『済』になった場合は、次回以降の事業計画、又は事業実施報告の当該欄を記載する必要はありません。

3 実施報告

[3] 環境に係る事業

事業名	(環境部会) 資源リサイクル事業	実施年数	13 年目												
事業期間	開始： H22 年度	終了： 年度													
地域魅力発信 プランとの関連	基本目標 地域の絆づくり ゴミ分別やペットの糞処理がきちんとできる気配りのあるまち。														
目的 (期待される効果)	ペットボトルキャップ回収運動に参加し、地域の人々がこの運動を通して環境について考えるきっかけになる。この運動はリサイクル意識を高め、発展途上国への医療支援（ワクチン）に貢献することにもなる。														
事業内容・手段	ペットボトルキャップ回収箱（8ヶ所）を設置し、随時回収する。 ・ 毎月回収したペットボトルキャップをミナミ金属宮崎へ配送しミナミ金属宮崎工場から（何キロ回収）の報告を受けた。 その結果を回収箱に協力して頂いた方に報告をした。 ・ 8設置ヶ所 ハイランド集会所、小松台地域事務所、小松台南ふれあい館、北町集会所、まつぼっくり保育園、もりした公民館、桜ヶ丘集会所 山形屋ストア														
事業費	3,209 円														
対象者	小松台地域住民														
参加者数 (内訳)	<table><tr><th colspan="4">回収実績※令和3,4年度2月までの実績</th></tr><tr><td>年 度</td><td>令和4年度</td><td>令和3年度</td><td>令和2年度</td></tr><tr><td>合 計</td><td>354. kg</td><td>350. kg</td><td>361. kg</td></tr></table> ※事業内容に応じて男女別や年代別データ			回収実績※令和3,4年度2月までの実績				年 度	令和4年度	令和3年度	令和2年度	合 計	354. kg	350. kg	361. kg
回収実績※令和3,4年度2月までの実績															
年 度	令和4年度	令和3年度	令和2年度												
合 計	354. kg	350. kg	361. kg												
住民の声（アンケートの結果等）	リサイクルの結果、開発途上国の子ども達にワクチンが届くことを知り意義のある事だと思った。														

◆自己評価（評価：A 良い B 普通 C 要改善）

評価項目		評価		特記事項	評価項目		評価		特記事項
		本年度	前年度				本年度	前年度	
住民主体のまちづくり	①地域ニーズの把握	A	A	毎年、地域協議会、まちづくり総会を通じて意見を事業に反映している。	広報	⑤事業の周知	A	A	各自治会、まちづくり委員会を通じて周知。
	②住民の参加	A	A	設置した回収BOXに参加してもらっている。	事業の効果	⑥課題解決への作用	A	A	指定ペットボトルキャップ以外のキャップが入っており仕分けして対応している。
効果的・効率的な取組み	③地域まちづくり推進委員会の取組としての妥当性	A	A	各自治会と連携しキャップ回収に取り組んでいる。		⑦住民の満足度	A	A	取組みに高い評価を得ている。
	④各種団体との連携	A	A	各自治会 ミナミ金属 山形屋ストア 松ぼっくり保育園	事業継続の必要性				有 ・ 無
良かった点・改善点等		＜良かった点や改善した点等＞							
地域協議会からの意見への対応		＜地域協議会からの意見（令和 4年 3月・ ）＞ ペットボトルキャップ運動は地域で定着しています。 効果も満足できるものと考えます。 ＜意見への対応＞ リサイクル意識を高め取り組んでいきます。						対応	未 ・ 済
		＜地域協議会からの意見（平成 年 月・ ）＞ ＜意見への対応＞						対応	未 ・ 済

※ 「地域協議会からの意見への対応」の欄は、地域協議会で出された意見とその対応を記載します。その際、「対応」の欄が『未』の場合は、継続して記載し、「対応」の欄が『済』になった場合は、次回以降の事業計画、又は事業実施報告の当該欄を記載する必要はありません。

3 実施報告

[3] 環境に係る事業

事業名	(環境部会) 地域猫活動事業	実施年数	6年目												
事業期間	開始： H29 年度	終了： 年度													
地域魅力発信 プランとの関連	基本目標 地域の絆づくり ゴミ分別やペットの糞処理が,きちんとできる気配りのあるまち。														
目的 (期待される効果)	野良猫による糞尿等被害を最小限に抑え一代限りの野良猫化とする. 自治会及び動物愛護協会と連携しながら地域猫活動の拠点を設け、野良猫を捕獲し去勢不妊手術を受けさせ動物愛護精神の向上を図る。														
事業内容・手段	1. 地域拠点への支援 ・自治会と連携し拠点を設置し給餌等の費用を支援する。 2. 野良猫捕獲 ・捕獲機設置し、捕獲後、動物愛護センターに搬送し去勢不妊手術をする。 ・今期の猫去勢手術 2匹 累計31 匹 3. 里親探し ・動物愛護NPO等と連携し里親探しを行う。														
事業費	34,974 円														
対象者	小松台地域住民														
参加者数 (内訳)	<table><tr><th colspan="4">野良猫捕獲手術匹数</th></tr><tr><td>年度</td><td>令和4年度</td><td>令和3年度</td><td>令和2年度</td></tr><tr><td>合 計</td><td>2匹</td><td>3 匹</td><td>6 匹</td></tr></table> ※事業内容に応じて男女別や年代別データ			野良猫捕獲手術匹数				年度	令和4年度	令和3年度	令和2年度	合 計	2匹	3 匹	6 匹
野良猫捕獲手術匹数															
年度	令和4年度	令和3年度	令和2年度												
合 計	2匹	3 匹	6 匹												
住民の声 (アンケートの結果等)	猫の糞尿被害を少しづつでも少なくしてほしい。														

◆自己評価（評価：A 良い B 普通 C 要改善）

評価項目		評価		特記事項		評価項目		評価		特記事項
		本年度	前年度					本年度	前年度	
住民主体のまちづくり	①地域ニーズの把握	A	A	長期間の取組みとなる為、地域住民からの問い合わせに対しヒアリングを行っている。	事業の効果	広報	⑤事業の周知	A	A	各自治会を通じチラシ等で周知。
	②住民の参加	A	A	該当する地域で猫の餌やり等に住民が参加している。			⑥課題解決への作用	B	A	去勢手術日が動物愛護センターよりの指定日と対象猫の捕獲がうまくいかなかった難しい部分がある。
効果的・効率的な取組み	③地域まちづくり推進委員会の取組としての妥当性	A	A	糞尿被害やゴミあさりなどの苦情の原因である野良猫の繁殖防止に繋げ野良猫の減少に取り組む。				⑦住民の満足度	A	A
	④各種団体との連携	A	A	各自治会 動物愛護センター	事業継続の必要性				有 ・ 無	
良かった点・改善点等		＜良かった点や改善した点等＞								
地域協議会からの意見への対応	＜地域協議会からの意見（令和 4 年 3 月・ ）＞ 一自治会が事業を実施していますが、この活動の問題点の解決策を探り事業の拡大を検討して下さい。				対応		未 ・ 済			
	＜意見への対応＞ この活動に賛同し猫の世話をする人が各自治会の中にいないと難しい。一部の自治会で事業の検討をしているが拡大には至っていない。									
	＜地域協議会からの意見（平成 年 月・ ）＞				対応		未 ・ 済			
＜意見への対応＞										

※ 「地域協議会からの意見への対応」の欄は、地域協議会で出された意見とその対応を記載します。その際、「対応」の欄が『未』の場合は、継続して記載し、「対応」の欄が『済』になった場合は、次回以降の事業計画、又は事業実施報告の当該欄を記載する必要はありません。

3 実施報告

[4] 地域教育に係る事業

事業名	(教育文化スポーツ部会)「ふれあいin小松台」共催事業	実施年数	13年目																
事業期間	開始： H22 年度	終了： 年度																	
地域魅力発信プランとの関連	基本目標 地域の絆づくり 地域に対し貢献できる場等をつくり協力する町																		
目的 (期待される効果)	地域の技人を募集し、小松台小学校行事「ふれあいin小松台」の講座の運営を担当して子どもたちと地域の人々と交流する機会を提供する。																		
事業内容・手段	「ふれあいin小松台」講座部門企画運営 開催日時：令和4年11月6日 会場：小松台小学校 33講座 内容：・地域の大人が講師になり子どもたちを指導することで、地域で子どもを育てることに取組んだ。 ・小松台在住の方を中心に講師を探し講師に講座の内容を任せ主体的に活動してもらった。 ※コロナ禍の為、昨年に続きPTA来賓の招待はしなかった。																		
事業費	275,217 円																		
対象者	小松台地域住民																		
参加者数 (内訳)	<table border="1"> <thead> <tr> <th>年 度</th><th>令和4年度</th><th>令和3年度</th><th>令和2年度</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>一般参加者</td><td>642名</td><td>592名</td><td>636名</td></tr> <tr> <td>スタッフ</td><td>148名</td><td>138名</td><td>136名</td></tr> <tr> <td>合 計</td><td>790名</td><td>730名</td><td>772名</td></tr> </tbody> </table>			年 度	令和4年度	令和3年度	令和2年度	一般参加者	642名	592名	636名	スタッフ	148名	138名	136名	合 計	790名	730名	772名
年 度	令和4年度	令和3年度	令和2年度																
一般参加者	642名	592名	636名																
スタッフ	148名	138名	136名																
合 計	790名	730名	772名																
児童の声 (アンケートの結果等)	<ul style="list-style-type: none"> ・ごみは分別したり、洗ったりするだけで、減らせることがわかった ・エコ工作、はさみで切るのが、かたかったけれど、完成してうれしかった ・将棋に、もともと興味があり実際やってみて、とてもおもしろかったです ・友達と協力しながら、パニーニとチョコパンが作れました ・太陽の大きさは、地球の109倍と知ってとてもびっくりした ・おもちゃドクター、おもちゃを直してすごく楽しかった ・お小遣い帳をもらえて良かった考えながらお金を使いたいです 																		

◆自己評価（評価：A 良い B 普通 C 要改善）

評価項目		評価		特記事項	評価項目		評価		特記事項
		本年度	前年度				本年度	前年度	
住民主体のまちづくり	①地域ニーズの把握	A	A	前年の事業実施後にアンケート取りその意見を反映させて又、学校行事にも入っており年間行事で定着している。	広報	⑤事業の周知	A	A	各自治会、小松台小学校、PTAを通して周知する。
	②住民の参加	A	A	小松台小学校児童を中心に小学校の先生、小松台在住の有志者が参加した。コロナ禍の為今年もPTAの参加はなかった。	事業の効果	⑥課題解決への作用	A	A	毎年30講座を目標に開催している。今期は33講座開設。新規に2講座開設。
効果的・効率的な取組み	③地域まちづくり推進委員会の取組としての妥当性	A	A	地域の大人が講師になり子供たちを指導することで地域で子どもを育てよう取組む。		⑦住民の満足度	A	A	児童もこの事業を楽しみにしており父兄も子どもの育成に必要と認識している。
	④各種団体との連携	A	A	小松台小学校 高岡保健福祉センター おもちゃ病院 九州電力 宮崎県職業能力開発協会 ボーイスカウト宮崎連盟	事業継続の必要性			有 ・ 無	
良かった点・改善点等		<良かった点や改善した点等> 予定していた講座を事故無く消化することができた。							
地域協議会からの意見への対応		<地域協議会からの意見（令和4 年 3 月・ ）> 地域の人材を発掘し、知恵や技を子ども達に指導することにより、地域の郷土愛づくりに貢献し、地域の絆を深める事業になっていると思います。 <意見への対応>					対応	未 ・ 済	
		<地域協議会からの意見（平成 年 月・ ）> <意見への対応>					対応	未 ・ 済	

※ 「地域協議会からの意見への対応」の欄は、地域協議会で出された意見とその対応を記載します。その際、「対応」の欄が『未』の場合は、継続して記載し、「対応」の欄が『済』になった場合は、次回以降の事業計画、又は事業実施報告の当該欄を記載する必要はありません。

3 実施報告

[4] 地域教育に係る事業

事業名	(教育文化スポーツ部会) 子ども夢事業		実施年数	11年目																																									
事業期間	開始： H24年度		終了：	年度																																									
地域魅力発信 プランとの関連	基本目標 地域の絆づくり 地域の子どもは地域で育てる、地域教育力のあるまち																																												
目的 (期待される効果)	地域の子どもたちは地域で育てることを目的とし、地域の知恵や技を教え てもらう講座を開催する。																																												
事業内容・手段	1. ジュニア天文教室 ・年4回開催予定の内3回はコロナ禍の為、中止、1回実施。 ・場所 講師自宅 天文台 ・内容 プロジェクターを使って天体の説明後、天体望遠鏡で観察。 2. ふたご座流星群親子観察会 3. 親子工作教室 ・「ゴムてっぽうをつくろう」1… 5月14日 地域事務所 会議室 ・「ゴムてっぽうをつくろう」2… 6月11日 地域事務所 会議室 ・「ダイヤだこ をつくろう」 …12月10日 地域事務所 会議室 ・「万華鏡 をつくろう」 … 2月11日 地域事務所 会議室 4. 子どもの遊び場「プレーパーク」(共催事業) ・実施日…令和4年4月～令和5年3月 水曜日 ※長期休暇(夏休み、冬休み、春休み)は除く ・場 所…小松台3号公園																																												
事業費	129,460円																																												
対象者	小松台地域住民																																												
参加者数 (内訳)	<div>・ジュニア天文教室</div> <table><tr><td>年 度</td><td>令和4年度</td><td>令和3年度</td><td>令和4年度</td><td>令和3年度</td></tr><tr><td>一般参加者</td><td>3 名</td><td>8 名</td><td rowspan="3">中止</td><td rowspan="3">中止</td></tr><tr><td>スタッフ</td><td>2 名</td><td>2 名</td></tr><tr><td>合 計</td><td>5 名</td><td>10 名</td></tr></table> <div>・ふたご座流星群親子観察会</div> <div>・プレーパーク(参加人数は12月までの実績)・親子工作教室</div> <table><tr><td>年 度</td><td>令和4年度</td><td>令和3年度</td><td>年 度</td><td>令和4年度</td><td>令和3年度</td></tr><tr><td>一般参加者</td><td>2,545 名</td><td>1,371 名</td><td>一般参加者</td><td>88 名</td><td>59 名</td></tr><tr><td>スタッフ (1回当たり)</td><td>7 名</td><td>7 名</td><td>スタッフ (1回当たり)</td><td>7 名</td><td>9 名</td></tr><tr><td>合 計</td><td>2,552 名</td><td>1,378 名</td><td>合 計</td><td>95 名</td><td>68 名</td></tr></table> <div>※事業内容に応じて男女別や年代別データ</div>					年 度	令和4年度	令和3年度	令和4年度	令和3年度	一般参加者	3 名	8 名	中止	中止	スタッフ	2 名	2 名	合 計	5 名	10 名	年 度	令和4年度	令和3年度	年 度	令和4年度	令和3年度	一般参加者	2,545 名	1,371 名	一般参加者	88 名	59 名	スタッフ (1回当たり)	7 名	7 名	スタッフ (1回当たり)	7 名	9 名	合 計	2,552 名	1,378 名	合 計	95 名	68 名
年 度	令和4年度	令和3年度	令和4年度	令和3年度																																									
一般参加者	3 名	8 名	中止	中止																																									
スタッフ	2 名	2 名																																											
合 計	5 名	10 名																																											
年 度	令和4年度	令和3年度	年 度	令和4年度	令和3年度																																								
一般参加者	2,545 名	1,371 名	一般参加者	88 名	59 名																																								
スタッフ (1回当たり)	7 名	7 名	スタッフ (1回当たり)	7 名	9 名																																								
合 計	2,552 名	1,378 名	合 計	95 名	68 名																																								
住民の声(アン ケートの結果等)	親子工作教室 ・カッターナイフなど普段使うことのない工具も使って良い経験でした ・身近なもので考えながら作ることができて楽しく過ごせました ・初めて参加しました子どもは目をキラキラさせてました ・子どもはもちろんですが、親も童心にかえって楽しみました プレーパーク(共催事業) ・プレーパーク週1回でなくもう少し増やしてほしいです ・真剣に集中している子どもの顔見てると嬉しくなります ・プレーパークで火や刃物を体験するってとても貴重です																																												

◆自己評価（評価：A 良い B 普通 C 要改善）

評価項目		評価		特記事項		評価項目		評価		特記事項	
		本年度	前年度					本年度	前年度		
住民主体のまちづくり	①地域ニーズの把握	A	A	毎年、この事業は子どもたちの関心が高く保護者からの支持も高い。	事業の効果	広報	⑤事業の周知	A	A	小松台小学校、PTAを通して周知する。	
	②住民の参加	A	A	小学校にチラシを配布している親子連れの参加が多い。			⑥課題解決への作用	B	A	天文教室が今年度で終了の為、代わる教室の開拓が必要。	
効果的・効率的な取り組み	③地域まちづくり推進委員会の取組としての妥当性	A	A	親子と一緒に観察したり遊んだり作業することで郷土愛を育む取組みしている。			⑦住民の満足度	A	A	工作づくりは、子どもたちから関心が高くリピータ、新規参加者も多い。プレーパークは子ども保護者の居場所として定着している。	
	④各種団体との連携	A	A	小松台小学校 おもちゃ病院小松台 NPO法人ヒミツキチ		事業継続の必要性		有・無			
良かった点・改善点等		<良かった点や改善した点等> 12年間続いた天文教室が今期で終了した。主宰している橋口先生が生活拠点を実家の日向市に移される理由による。									
地域協議会からの意見への対応		<地域協議会からの意見（令和4年3月・ ）> 各種講座は、地域の子どもたちを地域で育てることを目的としており、その目的は達成していると思います。さらに工夫し継続してください。 <意見への対応> 更に工夫し子どもたちのニーズにあった事業を行っていきます。						対応	未・済		
		<地域協議会からの意見（令和 年 月・ ）> <意見への対応>						対応	未・済		

※ 「地域協議会からの意見への対応」の欄は、地域協議会で出された意見とその対応を記載します。その際、「対応」の欄が『未』の場合は、継続して記載し、「対応」の欄が『済』になった場合は、次回以降の事業計画、又は事業実施報告の当該欄を記載する必要はありません。

3 実施報告

[4] 地域教育に係る事業

事業名	(教育文化スポーツ部会) 大人のための実用講座開催事業	実施年数	9年目															
事業期間	開始：H26 年度	終了：	年度															
地域魅力発信 プランとの関連	基本目標 健康と福祉の充実したまちづくり 健康づくり、仲間作りに取り組む																	
目的 (期待される効果)	高齢社会を迎え、知っているようで知らない実用的な事を学ぶ																	
事業内容・手段	1. 講座「スマホの基本講座」 実施日…令和4年12月7日 10：00～15：30 会場…ハイランド集会所 講師…NTTドコモ 2. 講座「スマホの基本講座 2」 実施日…令和4年12月8日 10：00～15：30 会場…ハイランド集会所 講師…NTTドコモ																	
事業費	4,470 円																	
対象者	小松台地域住民																	
参加者数 (内訳)	<table border="1"> <thead> <tr> <th>年 度</th><th>令和4年度</th><th>令和3年度</th><th>令和2年度</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>一般参加者</td><td>41名</td><td>14名</td><td rowspan="2">中止</td></tr> <tr> <td>スタッフ</td><td>2名</td><td>2名</td></tr> <tr> <td>合 計</td><td>43名</td><td>16名</td><td></td></tr> </tbody> </table> ※事業内容に応じて男女別や年代別データ			年 度	令和4年度	令和3年度	令和2年度	一般参加者	41名	14名	中止	スタッフ	2名	2名	合 計	43名	16名	
年 度	令和4年度	令和3年度	令和2年度															
一般参加者	41名	14名	中止															
スタッフ	2名	2名																
合 計	43名	16名																
住民の声 (アンケートの結果等)	<ul style="list-style-type: none"> ・初めて色々なことが、たいへん良くわかりました ・スタッフの人数が多くてよかった、どんな質問にも、対応してもらった ・タップやロングタッチの意味が理解できた ・シニアにとって有難い内容でした ・今回の講座で知ることが多くありました ・こんな講座をチョクチョクしていただけると助かります 																	

◆自己評価（評価：A 良い B 普通 C 要改善）

評価項目		評価		特記事項		評価項目		評価		特記事項	
		本年度	前年度					本年度	前年度		
住民主体のまちづくり	①地域ニーズの把握	A	A	毎年、事業実施時にアンケート取りその意見を次年度事業に反映させている。	広報 事業の効果	⑤事業の周知	A	—	各自治会を通して周知する。		
	②住民の参加	A	A	高齢者の比率が高いため住民の関心は高く講座の参加者は多い。		⑥課題解決への作用	A	A	地域ニーズをアンケートだけに頼らず時代を反映するものから幅広く模索している。今回はスマホ講座にし盛況だった。		
効果的・効率的な取組み	③地域まちづくり推進委員会の取組としての妥当性	A	A	高齢者の在住が多いことから高齢者の身近な問題に取り組んでいる。		⑦住民の満足度	A	A	身近に感じる議題の為、講座受講者も多い。		
	④各種団体との連携	A	A	各自治会		事業継続の必要性				有 ・ 無	
良かった点・改善点等		<良かった点や改善した点等> 高齢者のための「スマホ講座」は、スマホの使用方法が解らず困っている高齢者にとって良い講座でした。参加者も多く好評だった。									
地域協議会からの意見への対応	<地域協議会からの意見（令和4 年 3 月・ ）> 実用講座開催は、いざという時に役立つ内容で、講師の説明も分かりやすく、参加人数も増えており人気の講座になっています。、今後も身近なテーマで継続的に開催してください。 <意見への対応> 地域の方が求めている講座を開催していきます。					対応		未 ・ 済			
	<地域協議会からの意見（令和 年 月・ ）> <意見への対応>					対応		未 ・ 済			

※ 「地域協議会からの意見への対応」の欄は、地域協議会で出された意見とその対応を記載します。その際、「対応」の欄が『未』の場合は、継続して記載し、「対応」の欄が『済』になった場合は、次回以降の事業計画、又は事業実施報告の当該欄を記載する必要はありません。

3 実施報告

[5] その他の事業

事業名	(総務企画委員会) 門松づくり支援事業	実施年数	9年目								
事業期間	開始： H26 年度	終了： 年度									
地域魅力発信 プランとの関連	基本目標 地域の絆づくり 自治会活動など地域活動の活発なまち										
目 的 (期待される効果)	自治会の活動を支援し、地域活動の活性化を語る。										
事業内容・手段	ミニ門松づくり 自治会共催事業 門松づくりを開催 開催場所 ・ハイランド自治会 ・桜ヶ丘自治会 ・南自治会 ・北町自治会 ・もりした自治会・ピュアタウン自治会 開催日 12月24日(土)…ハイランド、もりした、 12月25日(日)…桜ヶ丘、北町、南、ピュアタウン										
事業費	130,250円										
対 象 者	小松台地域住民										
参加者数 (内訳)	<table border="1"> <thead> <tr> <th>年 度</th><th>4年度</th><th>3年度</th><th>2年度</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>参加世帯数</td><td>136世帯</td><td>151世帯</td><td>97世帯</td></tr> </tbody> </table> ※事業内容に応じて男女別や年代別データ			年 度	4年度	3年度	2年度	参加世帯数	136世帯	151世帯	97世帯
年 度	4年度	3年度	2年度								
参加世帯数	136世帯	151世帯	97世帯								
住民の声 (アンケートの結果等)	<ul style="list-style-type: none"> ・毎年の門松づくりを、楽しみにしています。 ・お正月迎える気分になります。 ・門松で新年を迎える気持ちになります。 ・みんなであつまる門松づくりは、楽しいです。 										

◆自己評価（評価：A 良い B 普通 C 要改善）

評価項目		評価		特記事項		評価項目		評価		特記事項
		本年度	前年度					本年度	前年度	
住民主体のまちづくり	①地域ニーズの把握	A	A	正月を迎え門松を飾りたい要望が多い。	事業の効果	広報	⑤事業の周知	A	A	各自治会を通してチラシ配布。
	②住民の参加	A	A	今年は、参加世帯が昨年より少なかったが、136世帯の参加者で賑わった。			⑥課題解決への作用	B	B	昨年に続き門松作成の材料代が高騰してきた為、ネット販売等で探す。
効果的・効率的な取り組み	③地域まちづくり推進委員会の取組としての妥当性	A	A	地域住民が一堂に集まるので地域交流、絆づくりに取組める。			⑦住民の満足度	A	A	親子連れの参加も多くなっており楽しく門松制作に取り組んでいる。
	④各種団体との連携	A	A	各自治体	事業継続の必要性					有 ・ 無
良かった点・改善点等		＜良かった点や改善した点等＞								
地域協議会からの意見への対応		＜地域協議会からの意見（令和 4 年3 月・ ）＞ 自治会との共催による事業として定着しています。参加者も多く人気の事業なので継続をお願いします。					対応	未 ・ 済		
		＜意見への対応＞ 各自治会との共催事業です。年末の恒例事業になっています。								
		＜地域協議会からの意見（平成 年 月・ ）＞ ＜意見への対応＞					対応	未 ・ 済		

※ 「地域協議会からの意見への対応」の欄は、地域協議会で出された意見とその対応を記載します。その際、「対応」の欄が『未』の場合は、継続して記載し、「対応」の欄が『済』になった場合は、次回以降の事業計画、又は事業実施報告の当該欄を記載する必要はありません。

3 実施報告

[5] その他の事業

事業名	(総務企画委員会) まちづくり研修事業	実施年数	13年目																
事業期間	開始： H21 年度	終了： 年度																	
地域魅力発信 プランとの関連	基本目標 安心安全なまちづくり 自治会活動など地域活動の活発なまち																		
目的 (期待される効果)	まちづくり委員の資質向上を図る。																		
事業内容・手段	研修日時… 令和 4 年 12月13 日 研修先… ・宮崎県庁…県庁ツアー 訪問時間…10：00～11：30 宮崎県防災庁舎見学 防災庁舎の方の説明を受けた。 県庁の建物、歴史を県庁案内の方の説明を受けた。 ・生目台まちづくり委員会と意見交換 訪問時間…13：00～14：30 生目台まちづくり事業の説明を受け、まちづくり運営 について意見交換した。																		
事業費	64,975円																		
対象者	小松台地域まちづくり委員																		
参加者数 (内訳)	<table border="1"> <thead> <tr> <th>年 度</th><th>4年度</th><th>3年度</th><th>2年度</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>一般参加者</td><td>16名</td><td>14名</td><td>14名</td></tr> <tr> <td>スタッフ</td><td>1 名</td><td>1名</td><td>1名</td></tr> <tr> <td>合 計</td><td>17名</td><td>15名</td><td>15名</td></tr> </tbody> </table>			年 度	4年度	3年度	2年度	一般参加者	16名	14名	14名	スタッフ	1 名	1名	1名	合 計	17名	15名	15名
年 度	4年度	3年度	2年度																
一般参加者	16名	14名	14名																
スタッフ	1 名	1名	1名																
合 計	17名	15名	15名																
住民の声 (アンケートの結果等)	県庁ツアー ・新防災庁舎の大規模な免振装置に感動した ・県庁本館の昭和初期の建物が戦争の爪痕もなく残っているのは素晴らしいと思った 生目台まちづくりとの意見交換 ・生目台では、ボランティア主導で運営されていることに共感した ・生目台で行っているノルディックを小松台でも取り入れてはと思った																		

◆自己評価（評価：A 良い B 普通 C 要改善）

評価項目		評価		特記事項		評価項目		評価		特記事項
		本年度	前年度					本年度	前年度	
住民主体のまちづくり	①地域ニーズの把握	A	A	毎年、事業実施時にアンケートを取りその意見を次年度事業に反映させている。	広報 事業の効果	⑤事業の周知	A	A	各部会通して周知	
	②住民の参加	A	A	まちづくり委員が対象。		⑥課題解決への作用	A	A	コロナ禍の中で受け入れ先の事情もあり視察先が限定される。	
効果的・効率的な取組み	③地域まちづくり推進委員会の取組としての妥当性	A	A	まちづくり運営に他自治体視察は必要。		⑦住民の満足度	A	A	まちづくり委員が対象。	
	④各種団体との連携	A	A	研修先…自治体		事業継続の必要性			有 ・ 無	
良かった点・改善点等		<div><良かった点や改善した点等></div> <div>・ 近くのまちづくりであり、町の形態も似通っている生目台町づくりとの意見交換ができて良かった事業、運営方法、組織の在り方など、今後の運営に参考になった。</div>								
地域協議会からの意見への対応		<div><地域協議会からの意見（令和 4年 3 月・ ）></div> <div>各部会から役に立つ視察地を提案して選択し、研修目的を定めるなどし、各部会の事業充実をめざす研修事業としてください。</div> <div><意見への対応></div> <div>視察先を吟味し、まちづくりに寄与するような視察研修にしています。</div>					対応	未 ・ 済		
		<div><地域協議会からの意見（令和 年 月・ ）></div> <div><意見への対応></div>					対応	未 ・ 済		

※ 「地域協議会からの意見への対応」の欄は、地域協議会で出された意見とその対応を記載します。その際、「対応」の欄が『未』の場合は、継続して記載し、「対応」の欄が『済』になった場合は、次回以降の事業計画、又は事業実施報告の当該欄を記載する必要はありません。

3 実施報告

[5] その他の事業

事業名	(総務企画委員会) 事務管理事業	実施年数	14 年目
事業期間	開始：H21 年度	終了：	年度
地域魅力発信 プランとの関連	基本目標 安心安全なまちづくり 自治会活動など地域活動の活発なまち		
目的 (期待される効果)	まちづくり委員会の活動を円滑に進めるための事務局運営費。		
事業内容・手段	1. 会計管理、備品等管理 2. 部会開催に係る事務（日程調整・資料作成・文書送付） 3. 各部会開催のイベント企画・立案・実施支援 4. まちづくり関係の印刷物等の作成・配布 5. 事業計画・予算案・決算報告書作成 6. その他の事務管理に必要な備品・消耗品の購入 7. PC故障の為、1台買換え 8. プロジェクター故障の為1台買換え 9. PCデータ保存機能設置 10. 年間役員費用弁償13名×3,000円支払 11. まちづくり委員 ボランティア保険に加入		
事業費	723,069円		
対象者	該当なし		
参加者数 (内訳)	該当なし ※事業内容に応じて男女別や年代別データ		
住民の声（アンケートの結果等）	該当なし		

◆自己評価（評価：A 良い B 普通 C 要改善）

評価項目		評価		特記事項	評価項目		評価		特記事項
		本年度	前年度				本年度	前年度	
住民主体のまちづくり	①地域ニーズの把握			該当なし	広報	⑤事業の周知			該当なし
	②住民の参加			該当なし		事業の効果	⑥課題解決への作用		
効果的・効率的な取組み	③地域まちづくり推進委員会の取組としての妥当性	A	A	まちづくり委員会全体にかかる事務費を一括に管理することで各部会の予算がわかりやすい。			⑦住民の満足度		
	④各種団体との連携	A	A	各自治会	事業継続の必要性				有 ・ 無
良かった点・改善点等		<良かった点や改善した点等>							
地域協議会からの意見への対応	<地域協議会からの意見（令和 年 月・ ）>						対応	未 ・ 済	
	<地域協議会からの意見（令和 年 月・ ）> <意見への対応>						対応	未 ・ 済	

※ 「地域協議会からの意見への対応」の欄は、地域協議会で出された意見とその対応を記載します。その際、「対応」の欄が『未』の場合は、継続して記載し、「対応」の欄が『済』になった場合は、次回以降の事業計画、又は事業実施報告の当該欄を記載する必要はありません。

(様式第6号)

令和4年度事業別収支決算書

小松台地域自治区
小松台地域まちづくり委員会

事業名	小松台地域防災事業
-----	-----------

(1) 収入の部 (単位:円)

番号	項目	決算額	摘要
1	基礎交付金	154,661	
2	繰越金	855,122	
3	積立金取崩	274,878	
4	合計(A)	1,284,661	

(2) 支出の部

番号	科目	決算額	摘要
1	賃金		
2	報償費		
3	旅費		
4	需用費	262,826	各自治会防災訓練支援 40,000 4自治会分 備蓄品(カンパン・保存水・ 保存缶入りパン) 160,272 防災標語参加賞他 62,554
5	役務費	1,035	自主防災組織研修時の 保険料 1,035
6	委託料		
7	使用料及び賃借料	800	「自主防災組織研修」集会 場使用料 800
8	工事請負費	498,000	防災倉庫設置基礎工事 498,000
9	原材料費		
10	備品購入費	522,000	イナバ物置 522,000
11	積立金		
12	合計(B)	1,284,661	

収支差額(A)-(B)	0
-------------	---

(様式第6号)

令和4年度事業別収支決算書

小松台地域自治区
小松台地域まちづくり委員会

事業名	明るいまちづくり事業
-----	------------

(1) 収入の部

(単位:円)

番号	項目	決算額	摘要
1	基礎交付金	260,515	
2	繰越金	0	
3	負担金		
4	合計(A)	260,515	

(2) 支出の部

番号	項目	決算額	摘要
1	賃金		
2	報償費	0	
3	旅費		
4	需用費	31,575	ガソリン代 12ヶ月分(4月 ~3月)他 31,575
5	役務費	79,780	青パト自動車保険料 傷害保険 79,780
6	委託料		
7	使用料及び賃借料	149,160	軽自動車リース料(年間) 149,160
8	工事請負費		
9	原材料費		
10	備品購入費		
11	積立金		
12	合計(B)	260,515	

収支差額(A)-(B)	0
-------------	---

(様式第6号)

令和4年度事業別収支決算書

小松台地域自治区
小松台地域まちづくり委員会

事業名	災害時対応積立事業
-----	-----------

(1) 収入の部 (単位:円)

番号	項目	決算額	摘要
1	地域コミュニティ活動交付金	0	
2	繰越金		
3	負担金		
4	合計(A)	0	

(2) 支出の部

番号	項目	決算額	摘要
1	賃金		
2	報償費		
3	旅費		
4	需用費		
5	役務費		
6	委託料		
7	使用料及び賃借料		
8	工事請負費		
9	原材料費		
10	備品購入費		
11	積立金	0	
12	合計(B)	0	

収支差額(A)-(B)	0
-------------	---

(様式第6号)

令和4年度事業別収支決算書

小松台地域自治区
小松台地域まちづくり委員会

事業名	ふれあい充実事業
-----	----------

(1) 収入の部

(単位:円)

番号	項目	決算額	摘要
1	基礎交付金	25,285	
2	繰越金	92,000	
3	負担金	22,500	参加者負担金(15名×1500円)
4	合計(A)	139,785	

(2) 支出の部

番号	項目	決算額	摘要
1	賃金		
2	報償費	3,000	看護師添乗 謝金 3,000
3	旅費	13,200	スタッフ日当 6名分 13,200
4	需用費	35,200	食事代、訪問先お礼他 35,200
5	役務費	1,485	高齢者日帰り旅行保険料 1,485
6	委託料		
7	使用料及び賃借料	86,900	高齢者対象日帰り貸切バス大型1台 86,900
8	工事請負費		
9	原材料費		
10	備品購入費		
11	積立金		
12	合計(B)	139,785	

収支差額(A)-(B)	0
-------------	---

(様式第6号)

令和4年度事業別収支決算書

小松台地域自治区
小松台地域まちづくり委員会

事業名	三世代交流事業
-----	---------

(1) 収入の部

(単位:円)

番号	項目	決算額	摘要
1	基礎交付金	15,709	
2	繰越金	10,000	
3	負担金		
4	合計(A)	25,709	

(2) 支出の部

番号	項目	決算額	摘要
1	賃金		
2	報償費		
3	旅費		
4	需用費	23,469	餅つき、材料代 23,469
5	役務費	2,240	傷害保険料 2,240
6	委託料		
7	使用料及び賃借料		
8	工事請負費		
9	原材料費		
10	備品購入費		
11	積立金		
12	合計(B)	25,709	

収支差額(A)-(B)	0
-------------	---

(様式第6号)

令和4年度事業別収支決算書

小松台地域自治区

小松台地域まちづくり委員会

事業名	健康福祉事業
-----	--------

(1) 収入の部

(単位:円)

番号	項目	決算額	摘要
1	基礎交付金	0	
2	繰越金	2,235	
3	負担金	0	料理教室コロナ禍の為、中止。
4	合計(A)	2,235	

(2) 支出の部

番号	項目	決算額	摘要
1	賃金		
2	報償費		
3	旅費		
4	需用費		
5	役務費	1,035	保険料 (認知症サポーター養成講座) 1,035
6	委託料		
7	使用料及び賃借料	1,200	南集会場利用代金 1,200
8	工事請負費		
9	原材料費		
10	備品購入費		
11	積立金		
12	合計(B)	2,235	

収支差額(A)-(B)	0
-------------	---

(様式第6号)

令和4年度事業別収支決算書

小松台地域自治区
小松台地域まちづくり委員会

事業名	環境美化学習事業
-----	----------

(1) 収入の部

(単位:円)

番号	項目	決算額	摘要
1	基礎交付金	95,882	
2	繰越金	30,000	
3	負担金	26,200	花の寄せ植え教室 負担金4回分 26,200
4	合計(A)	152,082	

(2) 支出の部

番号	項目	決算額	摘要
1	賃金		
2	報償費	21,000	花の寄せ植え教室3回×6,000 21,000 ホタル勉強会1回×3,000
3	旅費		
4	需用費	92,457	花の寄せ植え教室材料費(4回) 88,500 憶まちづくりへの お礼 3,957
5	役務費	5,625	寄せ植えホタル傷害保険料 5,625
6	委託料		
7	使用料及び賃借料	33,000	貸し切りバス1台(ホタル観察) 33,000
8	工事請負費		
9	原材料費		
10	備品購入費		
11	積立金		
12	合計(B)	152,082	

収支差額(A)-(B)	0
-------------	---

(様式第6号)

令和4年度事業別収支決算書

小松台地域自治区
小松台地域まちづくり委員会

事業名	食育農業体験事業
-----	----------

(1) 収入の部

(単位:円)

番号	項目	決算額	
1	基礎交付金	74,883	
2	繰越金	30,000	
3	負担金		
4	合計(A)	104,883	

(2) 支出の部

番号	項目	決算額	
1	賃金		
2	報償費		
3	旅費		
4	需用費	48,603	さつまいも、落花生・じゃがいも 苗代 9,394 堆肥、ネット他消耗品代 25,311 じゃが芋植付、農薬等他 13,898
5	役務費	8,480	保険料(じゃがいも堀り、収 穫祭) 8,480
6	委託料		
7	使用料及び賃借料	10,000	畑借地料 10,000
8	工事請負費		
9	原材料費		
10	備品購入費	37,800	草刈り機 1台
11	積立金		
12	合計(B)	104,883	

収支差額(A)-(B)	0
-------------	---

(様式第6号)

令和4年度事業別収支決算書

小松台地域自治区
小松台地域まちづくり委員会

事業名	資源リサイクル事業
-----	-----------

(1) 収入の部 (単位:円)

番号	項目	決算額	摘要
1	基礎交付金	3,209	
2	繰越金	0	
3	負担金		
4	合計(A)	3,209	

(2) 支出の部

番号	項目	決算額	摘要
1	賃金		
2	報償費		
3	旅費		
4	需用費	3,209	キャップ配送時の青パトガソリン代 3,209
5	役務費		
6	委託料		
7	使用料及び賃借料		
8	工事請負費		
9	原材料費		
10	備品購入費		
11	積立金		
12	合計(B)	3,209	

収支差額(A)-(B)	0
-------------	---

(様式第6号)

令和4年度事業別収支決算書

小松台地域自治区
小松台地域まちづくり委員会

事業名	地域猫活動事業
-----	---------

(1) 収入の部 (単位:円)

番号	項目	決算額	摘要
1	基礎交付金	34,974	
2	繰越金	0	
3	負担金		
4	合計(A)	34,974	

(2) 支出の部

番号	項目	決算額	摘要
1	賃金		
2	報償費		
3	旅費		
4	需用費	34,974	ノラ猫捕獲・支援用エサ缶 34,974
5	役務費		
6	委託料		
7	使用料及び賃借料		
8	工事請負費		
9	原材料費		
10	備品購入費	0	
11	積立金		
12	合計(B)	34,974	

収支差額(A)-(B)	0
-------------	---

(様式第6号)

令和4年度事業別収支決算書

小松台地域自治区
小松台地域まちづくり委員会

事業名	「ふれあいin小松台」共催事業
-----	-----------------

(1) 収入の部 (単位:円)

番号	項目	決算額	摘要
1	基礎交付金	235,217	
2	繰越金	40,000	
3	負担金		
4	合計(A)	275,217	

(2) 支出の部

番号	項目	決算額	摘要
1	賃金		
2	報償費		
3	旅費		
4	需用費	269,382	講座材料費 (33講座・お茶会の消耗品) 159,632 弁当代(お茶付き)550円×145個 79,750 講師・補助者用 印刷代 30,000
5	役務費	5,835	保険料 (前日準備・当日分) 5,835
6	委託料		
7	使用料及び賃借料		
8	工事請負費		
9	原材料費		
10	備品購入費		
11	積立金		
12	合計(B)	275,217	

収支差額(A)-(B)	0
-------------	---

(様式第6号)

令和4年度事業別収支決算書

小松台地域自治区
小松台地域まちづくり委員会

事業名	子ども夢事業
-----	--------

(1) 収入の部

(単位:円)

番号	項目	決算額	摘要
1	基礎交付金	67,460	
2	繰越金	62,000	
3	負担金		
4	合計(A)	129,460	

(2) 支出の部

番号	項目	決算額	摘要
1	賃金		
2	報償費	42,000	親子工作24,000 プレーパーク18,000 42,000
3	旅費		
4	需用費	71,520	工作教室材料費 9,655 プレーパーク材料費 61,865
5	役務費	5,940	保険料(親子工作教室・天文教室) 5,940
6	委託料	0	
7	使用料及び賃借料	10,000	天文台使用料 10,000
8	工事請負費		
9	原材料費		
10	備品購入費		
11	積立金		
12	合計(B)	129,460	

収支差額(A)-(B)	0
-------------	---

(様式第6号)

令和4年度事業別収支決算書

小松台地域自治区
小松台地域まちづくり委員会

事業名	大人のための実用講座開催事業
-----	----------------

(1) 収入の部 (単位:円)

番号	項目	決算額	摘要
1	基礎交付金	0	
2	繰越金	4,470	
3	負担金		
4	合計(A)	4,470	

(2) 支出の部

番号	項目	決算額	摘要
1	賃金		
2	報償費	0	
3	旅費		
4	需用費	0	
5	役務費	2,070	保険料 2,070
6	委託料		
7	使用料及び賃借料	2,400	ハイランド使用料 2,400
8	工事請負費		
9	原材料費		
10	備品購入費		
11	積立金		
12	合計(B)	4,470	

収支差額(A)-(B)	0
-------------	---

(様式第6号)

令和4年度事業別収支決算書

小松台地域自治区
小松台地域まちづくり委員会

事業名	門松づくり支援事業
-----	-----------

(1) 収入の部 (単位:円)

番号	項目	決算額	摘要
1	基礎交付金	69,450	
2	繰越金	20,000	
3	負担金	40,800	負担金収入300円×136世帯 40,800
4	合計(A)	130,250	

(2) 支出の部

番号	項目	決算額	摘要
1	賃金		
2	報償費		
3	旅費		
4	需用費	130,250	消耗品(袋・マジック・結束バンド) 材料費(土・竹・鉢・他) 130,250
5	役務費	0	
6	委託料		
7	使用料及び賃借料		
8	工事請負費		
9	原材料費		
10	備品購入費		
11	積立金		
12	合計(B)	130,250	

収支差額(A)-(B)	0
-------------	---

(様式第6号)

令和4年度事業別収支決算書

小松台地域自治区
小松台地域まちづくり委員会

事業名	まちづくり研修事業
-----	-----------

(1) 収入の部 (単位:円)

番号	項目	決算額	摘要
1	基礎交付金	0	
2	繰越金	58,515	
3	負担金	6,460	380円×17名 6,460
4	合計(A)	64,975	

(2) 支出の部

番号	項目	決算額	摘要
1	賃金		
2	報償費		
3	旅費	0	
4	需用費	23,890	食事代、生目台まちづくり協議会、へのお土産 23,890
5	役務費	1,485	研修傷害保険 1,485
6	委託料		
7	使用料及び賃借料	39,600	美登観光貸切バス 39,600
8	工事請負費		
9	原材料費		
10	備品購入費		
11	積立金		
12	合計(B)	64,975	

収支差額(A)-(B)	0
-------------	---

(様式第6号)

令和4年度事業別収支決算書

小松台地域自治区

小松台地域まちづくり委員会

事業名	事務管理事業
-----	--------

(1) 収入の部

(単位:円)

番号	項目	決算額	
1	基礎交付金	323,034	
2	繰越金	400,015	
3	負担金		
4	その他	20	預金利息20円 20
5	合計(A)	723,069	

(2) 支出の部

番号	項目	決算額	
1	賃金		
2	報償費		
3	旅費	40,000	役員弁償費用13名×3,000円他 40,000
4	需用費	330,819	文具類、紙代他 90,289 パソコンHDD設置、修理部品交換 100,100 印刷製本費:2,500部 16,650 固定電話、au携帯電話代金 年間 使用料125,383 切手2,520 123,780
5	役務費	24,000	ボランティア保険48名分×500円 24,000
6	委託料		
7	使用料及び賃借料		
8	工事請負費		
9	原材料費		
10	備品購入費	328,250	スタッキングチェア23,870円 パソコン1台152,380円 328,250 プロジェクター152,000円
11	積立金		
12	合計(B)	723,069	

収支差額(A)-(B)	0
-------------	---

(様式第7号)

積立金管理状況報告書

小松台地域自治区

小松台地域まちづくり委員会

積立金名称	災害時対応積立金
-------	----------

積立金の収支

(単位:円)

番 号	項 目	金 額	備 考
1	前年度までの積立金	274,878	利息分420円
2	令和4年度積立額	0	
3	取り崩し額(令和4年8月9日)	△ 274,878	防災倉庫設置に充当
	合 計(残高)	0	

(様式第 9 号)

宮崎市地域コミュニティ活動交付金繰越届出書

令和 5 年 3 月 31 日

宮崎市長 清山 知憲 殿

主たる事務所の所在地 宮崎市小松台西 1-10-7
名 称 小松台地域まちづくり推進委員会
代 表 者 の 氏 名 会長 宮川 保
電 話 番 号 0985-48-1245

令和 4 年 4 月 1 日付で交付決定のありました地域コミュニティ活動交付金については、
決算において 845,721 円の残金があり、繰越金として次年度の会計へ繰り越しますので届
け出ます。

繰越金内訳

基礎交付金 845,721 円
特例交付金 0 円

添 付 書 類

令和 4 年度収支決算書

令和 4 年度 事業実施報告・収支決算書

小松台地域自治区
小松台地域まちづくり委員会

1 総括

今期はコロナ禍の中、16事業を実施した。行事の中で一部中止したが、3蜜を避けるため、参加者を低減しコロナ対策を実施し、参加者の協力を得て、無事実施することができた。

(1) 収入の部

(単位:円)

番号	項目	予算	決算	差	備考
1	基礎交付金	2,206,000	2,206,000	0	
2	繰越金	1,604,357	1,604,357	0	
3	負担金	150,000	95,960	△ 54,040	コロナ禍で一部行事中止の為減額
4	積立金取崩	274,878	274,878	0	
5	その他	19	20	1	預金利息20円
合計		4,235,254	4,181,215	△ 54,039	

(2) 支出の部

分野	事業名	実施年数	予算	決算	差	備考
防犯会 防災	小松台地域防災事業	14年目	1,636,000	1,284,661	△ 351,339	
	明るいまちづくり事業	14年目	339,250	260,515	△ 78,735	
健康福祉部会	ふれあい充実事業	14年目	245,500	139,785	△ 105,715	
	三世代交流事業	12年目	38,000	25,709	△ 12,291	
	健康福祉事業	13年目	39,500	2,235	△ 37,265	
環境部会	環境美化学習事業	11年目	176,500	152,082	△ 24,418	
	食育農業体験事業	13年目	100,000	104,883	4,883	
	資源リサイクル事業	13年目	10,000	3,209	△ 6,791	
	地域猫活動事業	6年目	39,500	34,974	△ 4,526	
教育文化スポーツ部会	「ふれあいin小松台」共催事業	13年目	332,500	275,217	△ 57,283	
	子ども夢事業	11年目	132,000	129,460	△ 2,540	
	大人のための実用講座開催事業	9年目	20,000	4,470	△ 15,530	
総務企画委員会	門松づくり支援事業	9年目	176,000	130,250	△ 45,750	
	まちづくり研修事業	13年目	420,000	64,975	△ 355,025	
	事務管理事業	14年目	530,504	723,069	192,565	
	計		4,235,254	3,335,494	△ 899,760	
	繰越金		0	845,721	845,721	
	合 計		4,235,254	4,181,215	△ 54,039	

総収入－総支出額＝差し引き残額(次年度繰越金)

繰越金		4,181,215	3,335,494	845,721
-----	--	-----------	-----------	---------

小松台地域まちづくり委員会備品管理台帳

令和5年3月31日現在

番号	部会	品名	数量	単価	金額	取得年月日	購入先	備考
1	総務企画	プロジェクター	1	98,000	98,000	平成23年6月8日	(株)ヤマダ電機宮崎花ヶ島営業所	色別不具合の為、 廃棄
2	総務企画	ビデオカメラ	1	51,700	51,700	平成23年5月12日	(株)ヤマダ電機宮崎花ヶ島営業所	
3	福祉	室内ペタンク	2	18,900	37,800	平成21年7月31日	(有) 予防医学研修所	
4	福祉	公式輪投げセット	2	14,490	28,980	平成21年7月31日	(有) 防医学研修所	
5	防犯防災	防犯パトロール用色回転灯	1	12,050	12,050	平成21年8月19日	(有) 新生社	
6	防犯防災	災害用移動炊飯器	1	361,200	361,200	平成21年9月16日	日本アサヒ厨機(有)	
7	福祉	カロリーング	1	295,000	295,000	平成22年6月30日	(有)ハ光堂宮崎店 タ ダスポーツ	
8	防犯防災	五升炊炊飯器	2	34,875	69,750	平成22年10月7日	北日液化ガス株式会社	
9	防犯防災	三連コンロ種火なし	2	16,180	32,360	平成22年12月13日	旭マルキガス株式会社	
10	防犯防災	イナバ物置NXN-60S	1	192,000	192,000	平成23年3月22日	(有)宮崎外柵設備センター	
11	福祉	もちつき用臼	1	29,900	29,900	平成23年12月14日	ホームプラザナフコ大塚店	
12	福祉	10ℓ 電磁ケトル	1	12,050	12,050	平成24年3月26日	ポトムズ7号店(横浜市 青葉区桂台1-5-6)	
13	福祉	IHクッキングヒーター	1	35,270	35,270	平成24年3月26日	BB-X.NET(千葉県 佐倉市生谷1218-2)	
14	事務局	オフィスチェア	1	19,845	19,845	平成25年5月20日	ライオン堂	
15	事務局	ICレコーダー	1	11,235	11,235	平成26年3月17日	ライオン堂	録音不具合の為、 廃棄

番号	部会	品名	数量	単価	金額	取得年月日	購入先	備考
16	事務局	ノートパソコン VJ24LFW21SZGSC1 (NEC)	1	97,509	97,509	平成26年4月1日	(株)ヤマダ電機宮崎花ヶ島営業所	不具合の為、廃棄
17	事務局	事務用椅子<肘付き>A100-OA - 1155c j ブルー	1	21,168	21,168	平成27年5月12日	企業組合 ライオン堂	
18	総務企画	ノートパソコン (NEC) PCNS150FA Office搭載	1	89,424	89,424	平成29年4月3日	(株)ベスト電器 宮崎西店	
19	環境	猫捕獲用機 (アニマルキャッ チャーM型 踏み板式)	1	13,649	13,649	平成29年8月21日	(株)イーライフ	
20	環境	猫捕獲用機 (アニマルキャッ チャーM型 踏み板式)	1	13,649	13,649	平成29年11月10日	(株)イーライフ	
21	事務局	デジタルカメラ DSC-WX350 (ソニー)	1	24,386	24,386	平成30年3月1日	(株)ヤマダ電機 テックラン ド恒久店	
22	環境	野立て看板 (環境部会畑用) パネ ルW1230×H850+足1270mm	1	21,600	21,600	平成30年3月5日	(株)ヒロマエAZ	
23	環境	散紛散粒機「ダスター」(株)永田製 作所 K17260	1	10,584	10,584	平成30年11月27日	(有) 生目農材	
24	教育	ドローン「TELLO」TLW004	2	13,000	26,000	平成30年11月4日	岩上 浩平	故障の為、廃棄
25	総務企画	ノートパソコン (レノボ81DE 02MRJP) Office搭載	1	71,064	71,064	令和元年/8/28	ベスト電器宮崎西店	
26	環境	猫捕獲用機 (アニマルキャッ チャーM型 踏み板式) 丸十金網(株)	1	10,800	10,800	令和元年/8/28	丸十金網(株)	
27	事務局	静音台車 (小) 金沢車両NP- 101GS	1	11,016	11,016	令和2年4月1日	安全防災隊より引継ぎ	

番号	部会	品名	数量	単価	金額	取得年月日	購入先	備考
28	事務局	静音台車（大）浅香工業NP-300DX	1	13,824	13,824	令和2年4月1日	安全防災隊より引継ぎ	
29	事務局	スチール収納庫 I VY4207-5325	1	23,652	23,652	令和2年4月1日	安全防災隊より引継ぎ	
30	総務企画	プリンター EW-M5610FT（エプソン）	1	68,980	68,980	令和3年1月26日	総合通販プレモア アマゾンネット購入	
31	防犯防災	天幕	1	114,950	114,950	令和4年2月9日	日赤より寄付	桜ヶ丘集会議場で 保管
32	防犯防災	発電機	1	191,950	191,950	令和4年2月9日	日赤より寄付	
33	防犯防災	イナバ物置NXP-94HT	1	522,000	522,000	令和4年8月9日	新森産業	
34	総務企画	スタッキングチェアー	1	23,870	23,870	令和4年4月22日	ガジェット	
35	総務企画	プロジェクターエプソンEB-FH52	1	152,000	152,000	令和4年11月11日	ベスト電器宮崎西店	
36	総務企画	パソコン富士通NH77-F31	1	152,380	152,380	令和4年11月11日	ベスト電器宮崎西店	
37	環境	草刈り機 ホンダ製	1	37,800	37,800	令和5年1月6日	ハンズマン新名爪店	

(様式第 8 号)

令和 5 年 3 月 2 4 日

令和 4 年度 小松台地域まちづくり委員会への意見書〔事業実施報告〕

小松台地域自治区地域協議会

会長 伊藤 照夫

令和 4 年度の小松台地域自治区の地域まちづくり事業実施報告及び収支決算について、事業計画及び収支予算に沿って適正に執行されていきましたので、承認いたします。なお、承認に際し、下記の意見がありましたので、対応を検討いただきますようお願いいたします。

記

1 総括

事業によっては、新型コロナウイルスの影響により感染防止対策を徹底しての限定的な活動となったものの、地域住民の参加や地域の各団体との連携は、期待通りの成果が得られており、計画に沿って適正に運営されていきました。

2 事業の推進体制

部会員の高齢化、新規加入者が少ない状況が見られます。地域協議会でも対応の検討を行っていきますが、小松台地域まちづくり委員会においても、体制の充実に向けた取組をお願いします。

3 各事業への意見

事業名	意見
小松台地域防災事業	小松台防災の日は、コロナ禍のため中止となりましたが、今後も継続的な取り組みをお願いします。
明るいまちづくり事業	青パトの活動は、地域の防犯や交通安全に大きく貢献しています。更に住民に活動の浸透と隊員増員のため広報に努めてください。
ふれあい充実事業	シニア日帰り旅行は一人暮らしの方を戸外へ誘い出す良い事業です。今後も高齢者の交流の機会として募集方法を工夫し継続に努めてください。
三世代交流事業	もちつきを通じ、幅広い世代が参加して交流できる良い事業となっています。
健康福祉事業	健康づくり教室は、コロナ禍で中止となりましたが、認知症サポーター養成講座は、認知症に対する理解を深める良い活動です。今後も地域住民や地域団体と連携した取り組みを期待します。
環境美化学習事業	花の寄せ植え教室は、申込者も多く人気の事業となっています。

食育農業体験事業	子どもたちが土に触れる貴重な活動になっています。農業や農産物に理解を深める良い機会です。幅広い世代が参加して交流できる事業となっています。さらに活動が活発になることを期待します。
資源リサイクル事業	ペットボトルキャップ回収は定着しています。更に広報に努めてください。
地域猫活動事業	地域猫活動は地域に浸透しています。今後も地域の協力のもと事業の継続に努めてください。
「ふれあい in 小松台」共催事業	優れた取り組みとして地域と学校の交流の場になっています。今後も新たな地域の人材を発掘し、講座内容を充実させてください。子どもたちと地域の人たちの絆が深まることを期待します。
子ども夢事業	コロナ禍で一部事業の中止となりましたが、地域の人材を生かして、天文教室、親子工作教室、プレーパークが定期的に行われ、子どもたちの夢を育てることができています。更に工夫し充実した事業にしてください。
大人のための実用講座開催事業	高齢社会を迎え、実用的な事を学ぶ有意義な事業となっています。今後も講座の内容、募集方法に努めてください。
門松づくり支援事業	自治会ごとに家族で参加でき、地域ぐるみで日本の伝統文化継承に取り組む良い事業です。自治会活動を支援し、まちづくり活動への理解を広める機会となっています。
まちづくり研修事業	各部会から役に立つ視察地を提案して選択し、研修目的を定めるなどし、各部会の事業充実をめざす研修事業としてください。
事務管理事業	適正に実施されています。

4 その他
特にありません。